

# コーティングオプション

## 作業マニュアル

- レンズコーティング
- ホイールコーティング
- 樹脂フェンダーキーパー
- 超撥水ガラスコーティング

# コーティングオプション 作業の流れ

(例) EXキーパー  
作業時の場合



	レンズコーティング	ホイールコーティング	樹脂フェンダーキーパー	超撥水ガラスコーティング
洗車	洗車		洗車	洗車
脱脂工程	爆ツヤ	ホイールクリーニング	爆ツヤ	油膜取り
プライマーガラス				
VP326				
コーティングホールド 仕上げ	ポリカコート	ホイールコーティング2	樹脂フェンダーキーパー (コーティングホールド)	ウィンドウガラスフッ素

作業方法はP3へ

作業方法はP4へ

作業方法はP5へ

作業方法はP7へ

# レンズコーティング

## レンズコーティングで使用するツール

- ポリカコート
- マイクロスポンジ
- ダイヤクロス
- 爆ツヤ
- 爆ツヤ専用小分けボトル
- スポンジ 青



※全てのレンズ類で2~3パOUCH使用

## 施工箇所

- 1 ヘッドライト
- 2 ウィンカー
- 3 フォグランプ
- 4 ハイマウントストップランプ
- 5 テールレンズ
- 6 リフレクター
- 7 バイザー(オプション)



## STEP.1 洗車・脱脂工程

### 1 洗車を行い

全てのレンズ類を「爆ツヤ」で洗浄し  
水で良く洗い流す

- 注意**
- 「爆ツヤ」を水で良く洗い流すこと。

使用ツール  
●爆ツヤ  
●爆ツヤ専用小分けボトル  
●スポンジ 青



### 2 「快洗Taoる」または「キーパークロス」で レンズ類の水気を拭き取る

- 参考**
- タオルで拭けない隙間の水は、エアーガンで飛ばします。



使用ツール  
●快洗Taoる



## STEP.2 ポリカコート

### 1 「ポリカコート」を 「マイクロスポンジ」に適量取り ヘッドライトに満遍なく塗り広げる

- 参考**
- ヘッドライト1個で「ポリカコート」半分程度を使用。水気が垂れてきている場合は「快洗Taoる」で拭き取ってから施工してください。



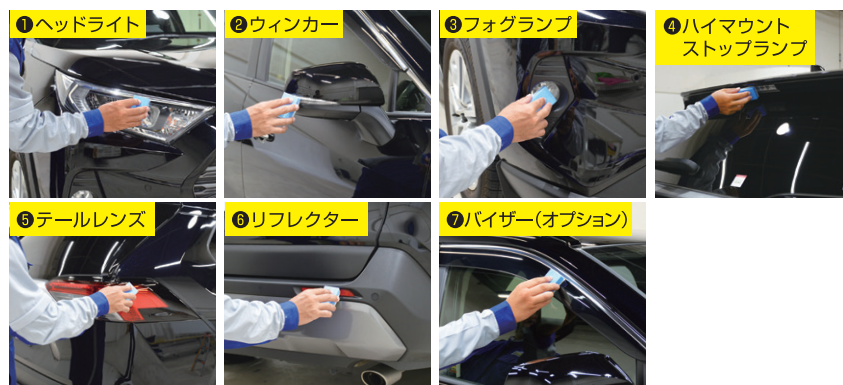
ヘッドライト1個で  
「ポリカコート」半分程度

### 2 乾いた「ダイヤクロス」で拭き取る

- 参考**
- 塗装面、ガラス面に「ポリカコート」が付いた場合は一緒に拭き取ってください。



### 3 全てのレンズ類に1②の作業を行う



- 注意**
- 施工後1時間以上、水がかからないようにすること。

# ホイールコーティング(シングル・ダブル)

## ホイールコーティングで使用するツール

- ホイールコーティング2
- マイクロスポンジ
- ダイヤクロス
- ホイールクリーナー
- ホイール用スポンジ



※ホイール4本で4パウチ使用 **⚠ 注意: マット塗装のホイールには施工できません。**

## 施工箇所

- アルミホイール4本



## STEP.1 ホイールクリーニング

- 1 ホイールを「ホイールクリーナー」で洗浄し  
水で良く洗い流す



- 「ホイールクリーナー」を水で良く洗い流すこと。

使用ツール  
●ホイールクリーナー



- 2 「快洗Taoる」でホイールの水気を拭き取る



- タオルで拭けない隙間の水は、  
エアガンで飛ばします。

使用ツール  
●快洗Taoる



## STEP.2 ホイールコーティング2

- 1 「ホイールコーティング2」を  
「マイクロスポンジ」に適量取り  
ホイール半分に満遍なく塗り広げる



- ホイール半分で、「ホイールコーティング2」半分程度を使用。
- 水気が垂れてきている場合は  
「快洗Taoる」で拭き取ってから施工してください。
- 細かい形状のホイールの場合は  
「マイクロスポンジ」を斜めにカットして使用すると塗り広げやすくなります。



- 2 乾いた「ダイヤクロス」で拭き取り  
残り半分にも①②の作業を行う



- 「ホイールコーティング2」はとても  
サラサラとした触り心地です。  
そのため拭き残しが分かりづらいためクロス面を定期的に換える。隙間なく拭き上げることが重要。



- 3 別のキレイな「ダイヤクロス」で仕上げ拭きを行い  
全てのホイールに①～③の作業を行う  
シングルの場合はここで作業終了



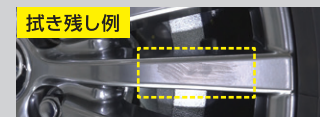
- 「チェックボード」や「EXライト」を使用すると拭き残しが確認しやすくなります。



- 施工後1時間以上、水がかからないようにすること。



- もし、拭き残してしまったら…  
拭き残しは時間が経つと白く残ります。  
「硬化」して拭き取れない場合、「内窓クリーナー」で  
ダイヤクロスを湿らせゆっくり拭き、再度施工してください。



## ホイールコーティング(ダブル)の場合

- 1 STEP.1 ～ STEP.2 の作業を行う
- 2 硬化時間を1時間置く
- 3 再度、STEP.2 の作業を行う



- 施工後1時間以上、水がかからないようにすること。



# ① 樹脂フェンダーキーパー

## 樹脂フェンダーキーパーで使用するツール

- 樹脂フェンダーキーパー
- マイクロスポンジ 大
- マイクロスポンジ 小
- ダイヤモンドクロス
- 爆ツヤ
- 爆ツヤ専用小分けボトル
- スポンジ 青



## 施工箇所

- 無塗装樹脂パーツ



## 樹脂フェンダー キーパーの価格について

樹脂フェンダーキーパーの施工料金は、使用するケミカル量（樹脂パーツの大きさや劣化具合）によって変わります。

※下記の車種以外は施工料金 **6,100円** (1パOUCH使用)

※ジープ・ラングラーのみ施工料金 **18,300円** になります。(3パOUCH使用)

<b>12,200円</b> (2パOUCH使用)	マツダ	日産	三菱	ミニ
レクサス	CX-30	キックス	エクリプスクロス	クロスオーバー
UX	CX-3	エクストレイル	ジープ	シトロエン
トヨタ	CX-5	ホンダ	レネゲード	C3
RAV4	CX-8	CR-V	ダイハツ	ボルボ
CH-R	MX-30	スズキ	ロッカー	XC40
ライズ	スバル	エスクード	ベンツ	ランドローバー
ヤリスクロス	XV	ジムニーシエラ	GLA	ディフェンダー
FJクルーザー	フォレスター	クロスビー	GLB	フォルクスワーゲン
カローラクロス	アウトバック	ハスラー		ディークロス

※2021年10月現在。

## STEP.1 洗車・脱脂工程

### ① 洗車を行い

無塗装樹脂パーツを「爆ツヤ」で洗浄し

水で良く洗い流す

⚠ 注意

- 「爆ツヤ」を水で良く洗い流すこと。

使用ツール  
●爆ツヤ  
●爆ツヤ専用小分けボトル  
●スポンジ 青



### ② 「快洗Taoる」で無塗装樹脂パーツの水気を拭き取る

⚠ 注意

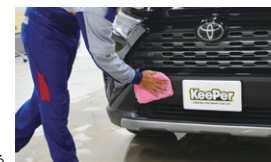
- 水気が残っているとコーティングのムラ付きの原因になるため、しっかりと拭き取ること。

👉 参考

- タオルで拭けない隙間の水は、エアージェットで飛ばします。



使用ツール  
●快洗Taoる



## STEP.2 樹脂フェンダーキーパー

### ① 「樹脂フェンダーキーパー」を

「マイクロスポンジ」に適量取り

無塗装樹脂パーツ約1m幅に

満遍なく塗り広げる

👉 参考

- 液剤がサラサラしているため「マイクロスポンジ」に取り過ぎないようにしてください。
- 水気が垂れてきている場合は「快洗Taoる」で拭き取ってから施工してください。



### ② 乾いた「ダイヤモンドクロス」で拭き取る

👉 参考

- 塗装面、ガラス面に「樹脂フェンダーキーパー」が付いた場合は一緒に拭き取ってください。



## ② 樹脂フェンダーキーパー(コーティングホールド)

### ③ 全ての無塗装樹脂パーツに①②の作業を行う



注意

- 施工後6時間以上、水がかからないようにすること。



### ④ 全体に施工したら、塗り漏れ、ムラ付きが無いか確認



注意

- コーティングの塗り漏れ、ムラ付きがある場合は、再度コーティングを施工すること。



## STEP.3 6時間の自然硬化またはコーティングホールド

6時間の自然硬化、

もしくは「コーティングホールド」の作業を行う



参考

- 「コーティングホールド」を施工した場合、雨天でも硬化時間を待たずに引き渡しが可能です!



注意

- 「コーティングホールド」は樹脂フェンダーキーパー施工後、必ず「10分間置いてから」作業する

コーティングホールドを行う場合の使用ツール  
(左)コーティングホールド、コーティングホールド用蓄圧式スプレー、キーパークロス  
(右)純水、純水用蓄圧式スプレー、快洗Taoる



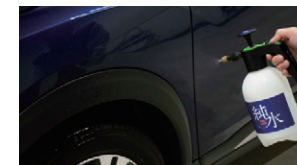
### ① 樹脂フェンダーに「コーティングホールド」を蓄圧式スプレーで噴霧する



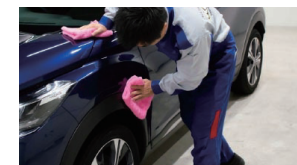
### ② 「コーティングホールド」を噴霧した「キーパークロス」で樹脂フェンダーキーパーを拭き押さえる



### ③ 樹脂フェンダーキーパーに蓄圧式スプレーなどで「純水」をたっぷりかける



### ④ 「快洗Taoる」で、ボディにかけた「純水」を拭き上げる



### ⑤ 窓、レンズ類、樹脂パーツを、水で固く絞った「キーパークロス」で拭き上げる



### ⑥ 水滴残りが無いか確認する



# 超撥水ガラスコーティング

## 超撥水ガラスコーティングで使用するツール

- ウィンドウガラスフッ素
- 専用スポンジ
- グラスポリッシャーSiC2
- レジン2専用スポンジ (推奨)
- ダイアークロス
- キーパークロス



## 施工箇所

- 窓ガラスフロント
- または窓ガラス全面



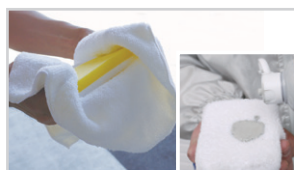
※運転支援システム「アイサイト」搭載車はフロントガラスへの塗布禁止。 ※フロントガラス約5~6台でウィンドウガラスフッ素1本使用

## STEP.1 洗車・油膜取り

- ① 洗車もしくは濡れたタオルで汚れを拭き取った後  
スポンジをクロスで包み、「SiC2」をつける

### 参考

- スポンジの硬い面(推奨:レジン用スポンジなど)をダイアークロスで包む。



- ② 縦横に擦りながら油膜を除去する

### 注意

- ゴム部分、塗装面に「SiC2」が付かないようにすること。
- プラスチックガラスやミラーには使用できません。



- ③ 水で洗い流す。もしくは濡れたタオルで拭き取り、  
油膜が取れたか確認し、水滴を拭き取る。

### 参考

- タオルで拭けない隙間の水は、エアガンで飛ばします。
- 濡れタオルで拭いた際、画像左側のように水が全く弾かなくなればOK



油膜取り後の状態

油膜が取れた状態  
(水が全く弾いていない)

## STEP.2 ウィンドウガラスフッ素

- ① 「ウィンドウガラスフッ素」を  
ティッシュペーパーを巻いた  
「専用スポンジ」に適量取り  
フロントガラス1/4を1スパンとし  
タテヨコに満遍なく塗り広げる

### 参考

- 適量は、塗布面のティッシュ全体が湿る程度です。
- 水気が垂れてきている場合は「快洗Taoる」で拭き取ってから施工してください。



- ② 残りのフロントガラス3/4に①の作業を行い  
15分以上乾燥させる



- ③ 乾いた「キーパークロス」でしっかりと拭き上げる

### 注意

- 施工後1時間以上、水がかからないようにすること。



※窓ガラス全面の場合は

**STEP1,2** を窓ガラス全面に行います。

